

聞き書きボランティア養成講座のご案内



「聞き書きボランティア」とは…

人生の先輩であるお年寄りにどう生きてこられたかを語っていただき、聞き手は、その経験、体験、知識、知恵を後世に伝える橋渡しをします。語り手は、語ることでご自身の人生を振り返り、幸せな出来事や頑張ってきたことを思い出すことで、生き生きとした表情を見せて下さり、自分のしてきたことの意義を見出したり、「まだ、やることがある」ことに気づいたりします。ボランティアが傾聴することが心のケアにもなります。

聞き手であるボランティアは、語って下さる内容から様々なことを教えられます。自分の生まれる前の社会のこと、先人たちの苦勞、生活の知恵などなど。それは「お年寄りがひとり亡くなると、地域にひとつ図書館がなくなる」と言われるくらい。お聞きしたことを一冊の本にしてお渡しすることで、ご家族からも喜ばれることがあります。

このように「聞き書き」は一方向だけでない、双方向かそれ以上の心の交流をもたらします。

聞き書きボランティア養成講座の内容

傾聴することは、全てのボランティア場面で必要とされることですが、今回の講座では『書く』ための『聞く』技術を学びます。

講師は、聞き書き作家の小田豊二さんをお願いします。小田さんは「『聞く』楽しみ、そしてそれを『書く』喜びを味わって欲しい」とおっしゃり、前回の講座でも、笑いの絶えない楽しい講座が展開されました。

「聞き書きボランティア養成講座」

講師：小田豊二先生

日程：① 9月 9日（土）
② 9月 16日（土）
③ 10月 14日（土）

時間は各回とも、13:00～16:00です。
※②と③の間で「書く」宿題に取り組んで頂きます。

会場：白十字訪問看護ステーション内（当 NPO 事務所）

定員：先着15名（※全日程参加できる方）

受講料：6,000円

※受講料は、講座の初回にお支払い願います。

申込み：申込書に必要事項を記入して、下記事務局まで FAX またはご郵送下さい。

必要事項を入れて頂ければ、メールでも結構です。

問い合わせ・申し込み先：NPO 法人 白十字在宅ボランティアの会（担当：加藤）

〒162-0842

新宿区市谷砂土原町 2-7 ディアコート砂土原 204 白十字訪問看護ステーション内

TEL/FAX 03-5935-7708 ※担当外出中は留守番電話になっています。

Mail：volunt-hakujuji@coast.ocn.ne.jp